

〈日本郵船〉「自社の魅力」の言語化で、グループ全体の採用強化を図る

コーポレートブランディング支援を行う株式会社揚羽（東京都中央区 代表取締役社長：湊 剛宏 証券コード：9330）は、日本郵船株式会社（東京都千代田区 代表取締役社長：曾我 貴也）のグループ会社向け採用支援プロジェクトにおいて、グループ全体の採用力を強化するための取り組みを支援しました。



■日本郵船グループ全体の採用課題解決に向けて

日本郵船株式会社では、海事産業における人材不足が深刻化する中、グループ全体の採用力向上を目指し、2022年から様々な施策を展開していました。中でも、2024年秋に実施された「グループ会社採用担当者座談会」は、グループ会社の採用課題を明確化し、母集団形成を加速させる上で大きな転換点となりました。

■5軸フレームを活用し、自社の魅力を洗い出す

本座談会では、揚羽が開発した「5軸フレーム」を用いて、グループ会社の魅力を多面的に分析。「業界、個社、仕事、キャリア、人・社風」といった5つの視点から自社の魅力や強みを洗い出し、ターゲットとする学生像に響く魅力を明確にしました。また、グループワークを通じて、グループ会社の採用担当者が互いのノウハウを共有し、活発な議論も行われました。

■「グループ会社採用担当者座談会」の成果

座談会に参加したグループ会社の採用担当者は、自社の魅力を言語化できたこと、他のグループ会社の取り組みを知ることができたことなどを評価。今後は、座談会で得られた知見を基に、自社の採用活動に活かしていく予定です。日本郵船株式会社の白石瑠音氏は、「座談会は、大成功だったと感じています。担当者が採用に関する知識を得られたのはもちろん、グループ会社間の交流を通して関係を築くこともできました」と述べています。

■グループ会社向け採用支援プロジェクトについて

株式会社揚羽は、本プロジェクトにおいて、以下の支援を行いました。

1) 「グループ会社採用担当者座談会」企画・運営

グループ会社の採用担当者向けにワークショップや事例紹介など、参加型のプログラムを企画・運営。

2) 「自社の魅力」の言語化を支援

「業界、個社、仕事、キャリア、人・社風」といった5軸フレームを用いた魅力の洗い出しや、ターゲット学生への訴求方法の検討を支援。

3) 採用ブランディングのノウハウ提供

採用ブランディングに関する最新の知見や事例をワークショップ形式で提供。

■今後について

株式会社揚羽は、今後も日本郵船グループをはじめ、様々な企業の採用支援を通じて、社会問題化する人材不足の解消や企業の成長戦略、事業拡大に貢献してまいります。

さらに具体的なプロジェクトの内容は、以下でご紹介しています。ぜひご覧ください。

〈「自社の魅力」の言語化で、グループ全体の採用強化を図る〉

https://www.ageha.tv/works/nyk_4/

【会社概要】

会社名：株式会社揚羽

市場：東京証券取引所グロース市場（証券コード：9330）

資本金：2億7935万円（2024年9月30日時点）

所在地：〒104-0032 東京都中央区八丁堀2丁目12-7 ユニデンビル3F

設立：2001年8月

代表者：代表取締役社長 湊 剛宏

ミッション：一社でも多くの企業のブランディングに伴走し、日本のビジネスシーンを熱く楽しくする！

事業内容：ブランディング支援全般

支援領域：コーポレートブランディング／パーパスブランディング／インナーブランディング

アウトターブランディング／サステナビリティブランディング／採用ブランディング

製品・商品・サービスブランディング 等

ブランディングにおけるコンサルテーション、クリエイティブ、ソリューションまで一気通貫できるパートナーとしてご支援してまいります。

URL：<https://www.ageha.tv/>

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社揚羽 広報担当

TEL：03-6280-3336 Email：pr@ageha.tv FAX：03-6280-3337